

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会 毎年6月に開催
基準日 定時株主総会 3月31日
中間配当金 9月30日
期末配当金 3月31日
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行(株)

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行(株)証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行(株)
の本店および全国各支店で行って
おります。

公告の方法 電子公告の方法により行います。

公告掲載URL
<http://www.sanyaicorp.com/>

ただし、やむを得ない事由により
電子公告をすることができない
場合は、日本経済新聞に掲載
します。

ホームページのご案内

会社概要、事業内容、商品情報、プレスリリースはもちろん、IR情報サイトには決算情報をはじめ過去の説明会資料や投資家様向けイベント情報などを掲載しております。更に、適時開示やプレスリリース時などにメールでお知らせする無料の配信サービスも行っております。是非、当社ホームページをご利用下さい。

※メール配信サービスは、三菱UFJ信託銀行(株)のディアネットサービスを利用しております。

<http://www.sanyaicorp.com/>



BUSINESS REPORT 2015

SANYEI CORPORATION

Japanese





経営ビジョン

健康と環境をテーマに

品質の優れた生活関連用品を企画開発し

消費者の皆さまにお届けすることを通じ

快適で夢のあるライフスタイルの実現に貢献する

株式会社 三栄コーポレーション
代表取締役社長 小林 敬幸

CONTENTS

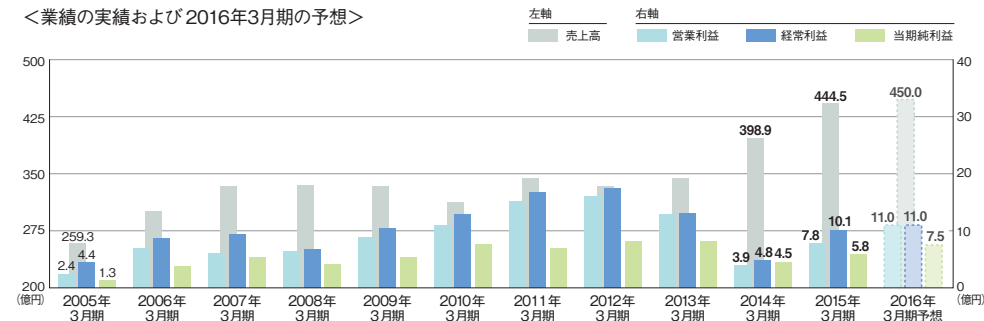
1-2 TOP MESSAGE / ステークホルダーの皆さまへ	9-11 TOPICS
3-4 事業概況と見通し	12 沿革/拠点網
5-6 セグメント別事業概況と見通し	13 会社概要/主要な子会社
7-8 当社のOEM・ブランド事業	14 株式の状況/株式のご案内
	裏表紙 株主メモ 他

<表紙について> 「味のある生活」をコンセプトに様々なキッチン用品を取扱うドイツのブランドWMF。今年で162年を迎えるこのブランドの商品をモチーフに、温かみのある豊かなライフスタイルを表現しました。

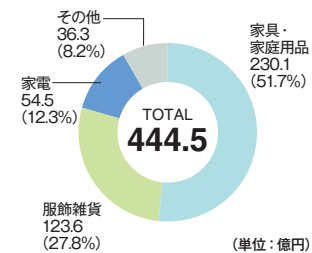
当社グループは、皆さまが日々のライフスタイルにおいて「快適」「心地よい」「楽しい」と感じていただけるよう、様々な生活関連用品のご提供を通じて貢献することを経営のビジョンとしております。1946年の創業時から生活の現場に密接な商品を取扱い、おかげさまで2015年は創業から69年を迎えました。100年企業を見据えて、今後も安定した成長を継続し、急速な環境の変化にも対応できる強固な経営基盤を確立していくため、中長期的な方針を次のとおり掲げております。

- 早期に売上高500億円を実現させる**
商品事業の5つの組織で各100億円規模以上の事業を構築し、売上高500億円を目指します。
- ブランド事業で安定した収益を確保し、OEM事業で更なる業容拡大を目指す**
現状OEM事業75%：ブランド事業25%の売上比率を、ブランド事業の割合を40%程度まで高め、安定的な収益を確保し、価格競争力を強めOEM事業の伸張を狙います。
- 環境の変化に強い経営基盤を確立する**
日本や海外市場の環境変化や為替相場の変動に左右されにくい体質を築き、売上の拡大と安定した収益確保を目指すために次の内容に取り組んで参ります。
 - 商品開発力・価格競争力を追求することにより営業力を高めます。
 - 中国のみならず、東南アジアのメーカー開拓を積極的に推進し、商品調達地の適正な分散により調達リスクの軽減を図ります。
 - 売上高に占める海外取引の割合を引き上げます。

<業績の実績および2016年3月期の予想>



業績（事業概況と見通し）については、次ページより詳細をご説明しておりますが、2015年3月期は、国内OEM事業ならびにブランド事業は、円安の影響により苦戦を強いられました。一方、海外ではOEM事業の増益や在中国の家電工場黒字転換により、海外事業が国内事業をカバーする形で、経常利益は前期比5.3億円の増益となりました。



今後の課題は、国内事業が着実に利益を生み出せる体制とすること、また同時に海外事業の勢いをさらに加速させることですが、まずは2016年3月期の計画を達成するよう進めて参ります。

また、コーポレートガバナンス（企業統治）強化の一環として、2015年6月に監査等委員会設置会社に移行し、社外取締役2名を選任しました。（詳細10ページ）ガバナンス体制を強化することで、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を目指すと共に、上記に掲げた方針に沿い、より強固な経営基盤を築くことができるよう、着実に歩を前に進めて参ります。

ステークホルダーの皆さまには、当社の戦略・方向性をご理解いただき、引き続き一層のご支援を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

事業概況と見通し

(注)セグメントの概況についてはP5・6をご覧ください。

2015年3月期の実績について

2015年3月期におけるわが国経済は、消費税増税により落ち込んだ個人消費の持ち直しに予想以上に時間を要する展開となりましたが、日銀の追加金融緩和策により、円安や株高が一段と進む中、企業業績が回復し雇用環境も好転するなど、総じてみれば、緩やかな景気回復基調を辿りました。

こうした状況下、当連結会計年度の業績につきましては、各報告セグメントで売り上げが順調に伸長しました。その結果、売上高は23期ぶりに400億円の大台乗せとなる前期比11.4%増加の444億5千4百万円となりました。

利益面では、円安により売上総利益率が低下しましたが、三發電器製造廠有限公司の業績が大幅に改善したほか、円安の影響を受けない海外売上高が伸長したことを受けて、売上総利益は前期比5.6%増加の106億5千7百万円となりました。営業利益につきましては、売上総利益の増加に加えて販管費率が低下したことから、同96.5%増加の7億8千万円となりました。経常利益につきましては、会計上の処理として、為替予約レートと実際の売り上げおよび仕入れ時点の為替レートの差から発生した為替差益の計上もあり、同110.0%増加の10億1千8百万円となりました。当期純利益につきましては、訴訟和解金など特別損失の計上があったものの、同26.7%増加の5億8千万円となりました。

2016年3月期の見通し

2016年3月期はわが国経済は、政府の景気対策や日銀による異次元金融緩和策を背景に、引き続き緩やかな景気回復が見込まれます。しかしながら、依然として個人消費に力強さが欠ける中、海外経済の下振れ懸念など不透明要因もあり、厳しい経営環境が継続するものと思われます。

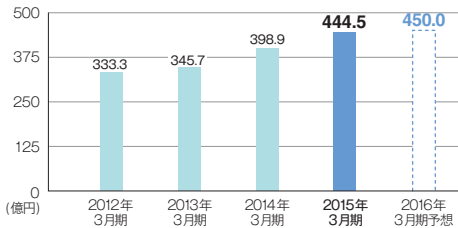
こうした状況下、当社としては、各セグメントともOEM事業においては質を重視し、ロー・コスト・オペレーションの徹底を含めてこれまで円安を主因に低下してきた利益率の改善を図り、適正な水準確保に努める一方、ブランド事業においては、Eコマースの活性化をはかりながら、販売チャネルの拡充などにより、売上高の積み上げに注力する方針です。

その結果、2016年3月期の連結業績につきましては、売上高450億円（前期比1.2%増加）、営業利益11億円（前期比41.0%増加）、経常利益11億円（前期比8.0%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益7億5千万円（前期比29.2%増加）を予想しております。

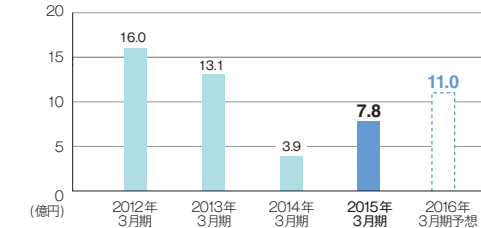
なお、通期の業績見通しの前提となる為替レートは1米ドル120円としております。

財務ハイライト

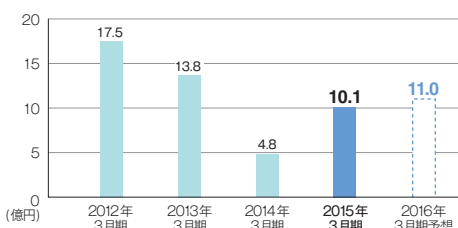
売上高



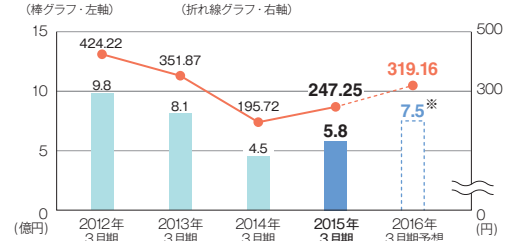
営業利益



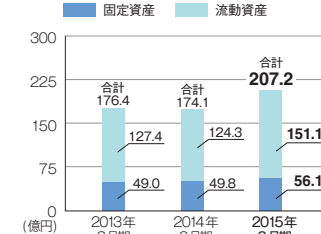
経常利益



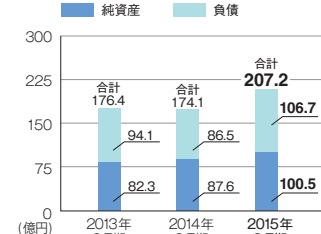
当期純利益 / 1株当たり当期純利益



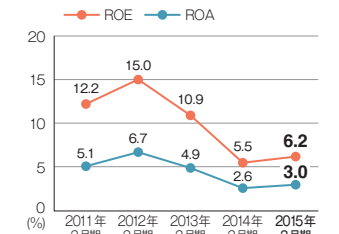
資産の推移



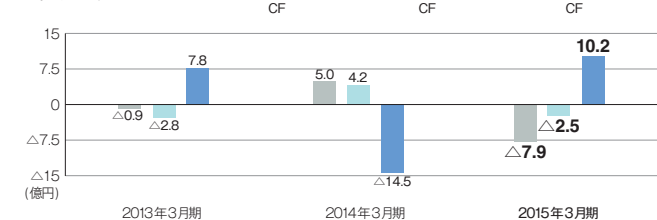
純資産・負債の推移



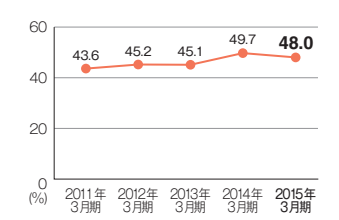
ROE・ROAの推移



キャッシュ・フロー



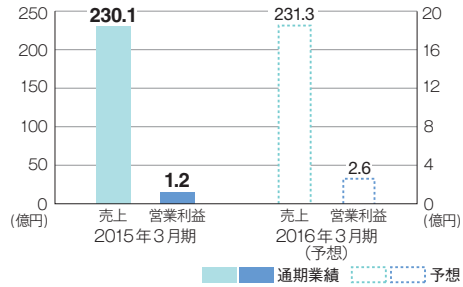
自己資本比率の推移



セグメント別事業概況と見通し

(注) 主要ブランド詳細についてはP7・8をご覧ください。

家具・家庭用品事業セグメント



2015年3月期
 売上 **230.1** 億円 (前期比+20.3億円)
 営業利益 **1.2** 億円 (前期比 △0.8億円)

- ・OEM事業は、北米・中国向けが好調に推移
- ・ブランド事業は、売上高増加

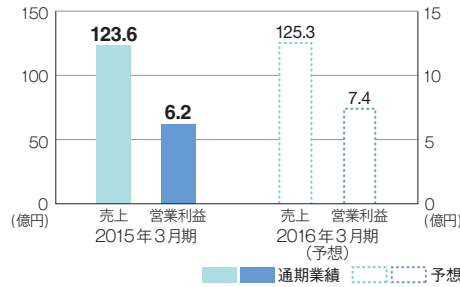
2016年3月期予想
 売上 **231.3** 億円 (前期比 +1.2億円)
 営業利益 **2.6** 億円 (前期比 +1.4億円)

- ・OEM事業は、国内外ともに若干の減収
- ・ブランド事業は、売上微増

<参考>取扱商材：ベッド・テーブル等の家具、鍋・食器等の家庭用品



服飾雑貨事業セグメント



2015年3月期
 売上 **123.6** 億円 (前期比+15.5億円)
 営業利益 **6.2** 億円 (前期比 +1.1億円)

- ・OEM事業は、トラベル関連商材等が好調に推移し、国内向け、中国向けが特に伸長
- ・ブランド事業は、ビルケンシュトック・キプリングいずれも伸長

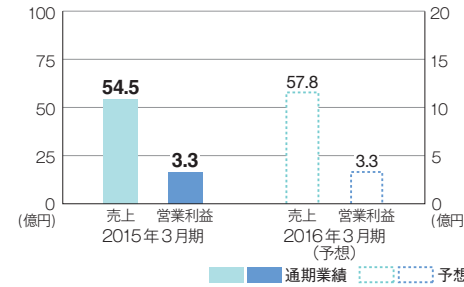
2016年3月期予想
 売上 **125.3** 億円 (前期比+1.7億円)
 営業利益 **7.4** 億円 (前期比+1.2億円)

- ・OEM事業は、海外は前期並みだが、国内は前期の反動を受け若干の減収
- ・ブランド事業は、ビルケンシュトック・キプリングいずれも増収

<参考>取扱商材：スーツケース・ポーチ・バッグ・靴等の服飾雑貨



家電事業セグメント



2015年3月期
 売上 **54.5** 億円 (前期比+11.3億円)
 営業利益 **3.3** 億円 (前期比 +4.0億円)

- ・OEM事業は、三發電器の業績回復が大きく寄与し増収
- ・ブランド事業は、マイボトルブレンダー等の調理器具が売上増を牽引

2016年3月期予想
 売上 **57.8** 億円 (前期比+3.3億円)
 営業利益 **3.3** 億円 (前期比 変わらず)

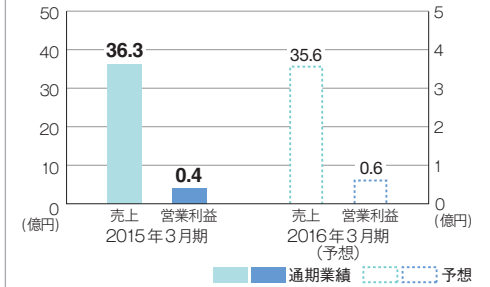
- ・OEM事業は、海外向けが若干の減少見込み
- ・ブランド事業は、新商品を投入予定で増収見込み

<参考>取扱商材：ドライヤー・ミキサー・ワッフルメーカー等の小物家電



※mod's hair/モッズヘアは、(株)三栄コーポレーションがユニリーバから使用許諾を受けた商標です。
 発売元:(株)mhエンタープライズ 輸入元:(株)三栄コーポレーション

その他



2015年3月期
 売上 **36.3** 億円 (前期比△1.5億円)
 営業利益 **0.4** 億円 (前期比+0.1億円)

- ・OEM事業は、国内外ともに減収
- ・ブランド事業 (ペットランド) は、業績振わず

2016年3月期予想
 売上 **35.6** 億円 (前期比△0.7億円)
 営業利益 **0.6** 億円 (前期比+0.2億円)

- ・国内OEM事業は増収も、海外OEM事業ならびにブランド事業で減収

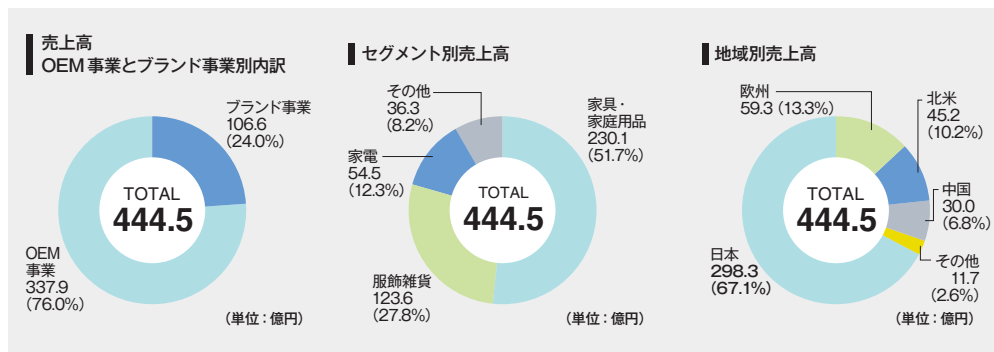
<参考>取扱商材：ペット生体・ペット商材・輸送資材・工業用品 (潤滑油)



(注) 当報告セグメントは、営業組織上は家具事業、家庭用品事業と分けておりますが、経営上は、市場でのインテリア分野と認識し合算して開示しています。

当社のOEM・ブランド事業

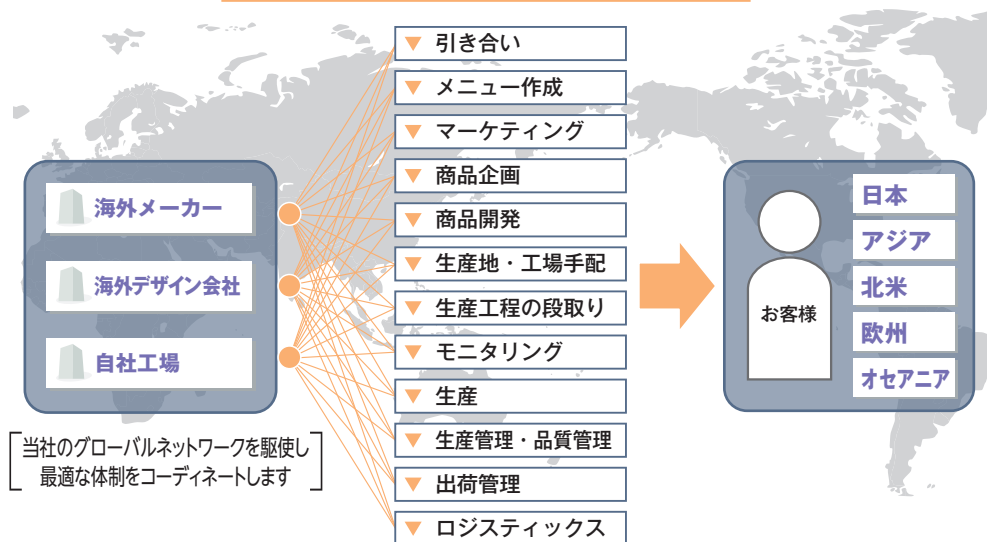
2015年3月期売上高の内訳



当社のOEM事業

OEM事業では、それぞれのお客様のニーズに合わせ、当社のアジア各地の拠点網を活用しながら、商品の企画・開発から最適な製造工場の選定、当該工場との交渉、生産・品質管理、ロジスティクスに至るまで、サプライチェーンマネジメントを実践しております。

当社が長年培ったノウハウでコーディネート



当社のブランド事業

主に日本市場で展開しているブランド事業では、卸売りのみならず、小売店も運営しております。また、商品企画からアフターサービスに至るまでの幅広いサービスをご提供することで、付加価値を高め、収益性の高い事業を実践しています。(当社のアフターサービスの取組みについては10ページをご覧ください)

Formio

日本生まれデンマーク育ちのFormio(フォルミオ)は、天然のブナ材を使用した「子どもとともに成長する家具」です。本物の素材に触れることで、豊かな感受性・創造性を育みます。



VERPAN

Verpan(ヴァーパン)は、デンマークの照明ブランドであり、デンマークを代表するVerner Panton氏のコレクションを、卓越した製造技術により現代に復刻生産しております。



FLEXA

フレクサは「子供たちに夢のある部屋を」をコンセプトに、お客様の発育・発達に合わせて、基本のベッドシステムを、多種多様なアクセサリ類と組み合わせ、子供たちがワクワクする魔法の空間を生み出します。



WMF

WMF(ヴェーエムエフ)は、1853年創業で今年162年を迎える、ドイツで最も伝統があるキッチン用品ブランドの1つ。美しく輝くステンレススチールとスタイリッシュなデザインが特徴です。



CHASSEUR

CHASSEUR(シャスール)は、フランス製の本格的高級鋳物ホーローブランド。一点一点職人の手仕上げにより、美しい発色と耐久性・機能性に優れています。



Silit

1920年創業のドイツの高級キッチン用品ブランド Silit(シリット)。オリジナル素材「シリルガン」の各種調理器具は、その耐久性・実用性、デザイン性で、ドイツだけでなく世界の人々から高い評価を得ています。



BIRKENSTOCK

ビルケンシュトックは、241年の歴史をもつ独製コンフォートシューズブランド。クラフツマンシップと機能美は現代に継承され、これまで多くのモデルを発表しています。



kipling

1987年にベルギーで誕生したKipling(キプリング)。機能的かつ個性的な色とデザインは持つ方のライフスタイルにフィットし世界中の多くのファンを魅了し愛されています。



Vitantonio

Vitantonio(ビタントニオ)は、シンプルなデザインと機能により、インテリアにも馴染みやすく、誰にでも使いやすいこだわりの家電製品をお届けいたします。



mod's/hair

ファッショントレンドに合わせ、常に新しい感性で、コレクションを発表している mod's hair(モッズ・ヘア)。サロンとの共同開発による商品も発売し、サロンを意識した商品を提案しています。



※mod's hair/モッズ・ヘアは、(株)三栄コーポレーションがユニバーバから使用許諾を受けた商標です。発売元:(株)mhエンタープライズ 輸入元:(株)三栄コーポレーション

Petland

ペットランドは、ペット関連商品を販売する小売店の他、美容院、病院も運営し、お客様の大切な「ご家族」のトータルサポートを目指しています。



TOPICS

(株)ビルケンシュトゥックジャパンの2014年の売上が50億円を突破 直営店もいよいよ全国50店舗網に

1983年から30年以上に亘り、当社グループでは日本における「ビルケンシュトゥック」の販売を行って参りましたが、現在同ブランドの運営を担う当社100%子会社の(株)ビルケンシュトゥックジャパンが、設立以来初めて年間売上高50億円(2014年12月期実績)を突破いたしました。

また、2015年春には新たに直営店5店舗をオープンした結果、全国の直営店舗数が50店舗となりました。新たに加わった直営店はいずれの店舗も話題性あふれる商業施設への出店であることから、性別・年齢層問わず幅広い世代へのアプローチが期待でき、ビルケンシュトゥックの新たなファン層拡大に努めております。



大分県初出店、アミュプラザおおいた店内

～2015年春オープンの直営店～

ビルケンシュトゥック アクアシティお台場 (3月20日オープン)

営業時間 11:00～21:00
〒135-8707 東京都港区台場1-7-1
アクアシティお台場3階

ビルケンシュトゥック ららテラス武蔵小杉 (3月27日オープン)

営業時間 10:00～21:00
〒211-0004 神奈川県川崎市中原区新丸子東3-1302
ららテラス武蔵小杉2階

ビルケンシュトゥック ららぽーと富士見 (4月10日オープン)

営業時間 10:00～21:00
〒354-8560 埼玉県富士見市山室1-1313
ららぽーと富士見2階

ビルケンシュトゥック アミュプラザおおいた (4月16日オープン)

営業時間 10:00～21:00
〒870-0831 大分県大分市要町1-1-4
アミュプラザおおいた1階

ビルケンシュトゥック 酒々井プレミアム・アウトレット (4月17日オープン)

営業時間 10:00～20:00
〒285-0912 千葉県印旛郡酒々井町飯積2-4-1
酒々井プレミアム・アウトレット

グループ直営店、72店舗に

当社グループでは、ビルケンシュトゥックの他、取扱うブランド全体で全国72の直営店を運営しております。今後も直営店舗網を拡大しつつ、ブランド事業の強化を図って参ります。是非お近くの直営店・取扱店にお越し下さい。

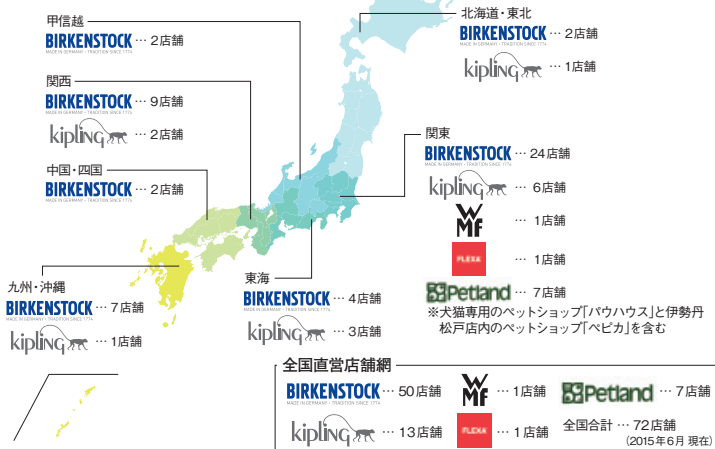


原宿



表参道

(直営店のご紹介)



ブランド事業／サービス内容のご案内

家具・家庭用品



WMFカスタマーサービスセンター

服飾雑貨



BIRKENSTOCK修理アトリエ

家電



mhエンタープライズサービスセンター

その他



Petland動物病院

当社のブランド事業では、ご購入いただいた商品を永くご愛用いただくため、アフターサービスとして製品の修理事業を行っております(一部を除く)。

またペットの美容院や動物病院を自社運営しております。

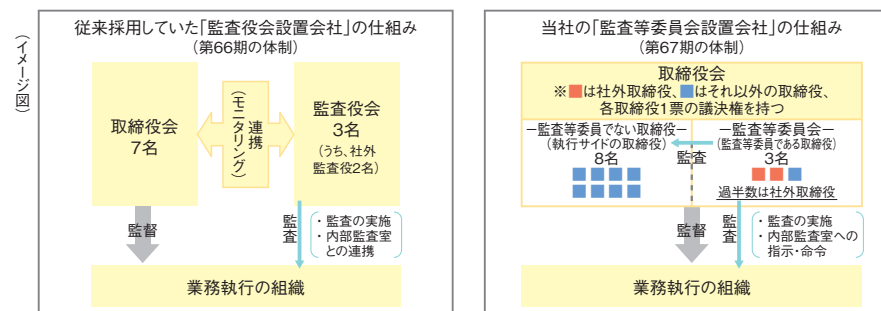
スタッフが心をこめて対応させていただきますので、当社ブランド商品やペットをご購入の際は、是非ご利用下さい。

※サービス内容の詳細は各ブランドのホームページをご覧ください。

ガバナンス体制の強化

2015年6月から監査等委員会設置会社に移行し、社外取締役2名体制となりました。

当社は、2015年6月開催の定時株主総会において、5月から施行された改正会社法によって新設された「監査等委員会設置会社」に移行すること、ならびに監査等委員となる社外取締役2名の選任を決議いたしました。監査等委員である取締役に、取締役会における議決権を付与することで取締役会の監督機能を一層強化し、コーポレートガバナンス体制の更なる充実を図るものです。特に、監査等委員の過半数が社外取締役であることから、従来の監査役会設置会社の制度よりも、社外の意見をより反映しやすい仕組みであると考えております。この制度の導入は、2015年6月から東京証券取引所の上場会社への適用が開始された「コーポレートガバナンス・コード」の考えにも沿うものと考えており、引き続きガバナンス体制の強化を図りながら企業価値向上を目指して参ります。



グループの資金効率化を図るため、CMS(Cash Management Service)の導入を進めています

グループ全体のコスト低減や業務効率化を目的に、当社では、当社と国内関連会社においてCMSの導入を進めています。CMSは、グループ内での資金管理を一元化するシステムであり、資金の運用調達を効率化する手段として企業での導入が進んでいるものです。当社においても、グループ内の資金ならびに業務の効率化を積極的に推進して参ります。

当社が長年支援を続けている

NPO法人日本多発性硬化症協会(日本MS協会)のご案内

多発性硬化症 (MS=MULTIPLE SCLEROSIS) とは、中枢神経系の脱髄疾患の1つで、脊髄等の障害により手足のしびれや運動麻痺などが起こる病気です。

日本MS協会は、ロンドンが本部の「多発性硬化症世界連合」の日本支部として、病気に関する調査研究費の助成、講演会・相談会の開催、メディアへのPR等の活動を行っています。

当社創業者である故和泉國夫氏が日本MS協会発起人の1人であったことから、1977年の設立時より協会事務局を当社内に設置し、当社社員も同協会に様々な形でボランティアとして活動しております。多発性硬化症の早期撲滅に向けて、今後も社員とともに同協会の活動を支援して参ります。

■ 日本MS協会より：

多発性硬化症の撲滅を目指し、市民公開講演会や啓発活動を行っています。

2015年3月、当協会主催の第4回市民公開講演会を東京都千代田区御茶ノ水にて開催しました。当日は、専門医の皆さんにもご参加いただき、若手医師の表彰のほか、受賞した医師、また日本におけるMS医療で最先端の研究を行う医師による講演が行われ、MS患者やご家族、MSに関心がある一般の方々等総勢約100名にご来場いただきました。医師による講演会は、関係者の皆さんにとって貴重な情報収集の場であることから、多くの方が熱心に耳を傾けられていました。

また、今年は特別ゲストとして、ワールドサイクリングツアーを行っているフランスMS患者会「NPO法人オデッセイ・デ・エスポワール」6名による特別講演も行われました。彼らは果敢にも、5大陸、24ヶ国、1万6,000キロを自転車で行き、日本はそのルート上であり、今回の東京講演が実現しました。講演内で「この旅で最大の難関は何だったのでしょうか?」と質問したところ「南アメリカや南アフリカでは真夏でとても暑く体調管理が大変でした」との答え。東京の後、静岡、名古屋、奈良、大阪と移動し、大阪においてもMS患者の皆さんとの交流会が催され、さらなる親睦が深まったようです。

1名のMS患者(24年前発症)と彼をフルサポートしている青年5名の強力な団結力には感心させられ、まさに病を患う方々に勇気を与えるツアーであり、多くの関係者から「元気をもらった」「感動した」といったコメントをいただきました。

また、世界多発性硬化症の日(World MS Day)に合わせて5月23日(土)に東京都内でチラシ等の配布を行い、この難病を多くの方々に知っていただくための周知活動を行いました。

現在MS患者が増えている日本において、今後もMSの周知と撲滅のために日本MS協会は様々な活動を行っています。皆さまどうか宜しくご支援の程お願い申し上げます。

特定非営利活動法人 日本多発性硬化症協会 事務局長 中島 荘次



講演会の様子



サイクリングツアーを実施中のフランス患者チーム



フランス患者チーム、日本MS協会事務局長と当社社長(前列左)(後列中央)

日本多発性硬化症協会(日本MS協会)へご賛同いただける方のご支援をお待ちしています。

特定非営利活動法人 日本多発性硬化症協会 〒111-0042 東京都台東区寿四丁目1番2号 TEL: 03-3847-3561
事務局長 中島 荘次 E-mail: jmss@sanyecorp.co.jp http://www.jmss-s.jp

沿革 / 拠点網

1946年
～
1950年代

創成期 戦後の復興期に雑貨の輸出商社として創業

戦後間もない1946年、大阪でアクセサリーの欧米向け輸出を主業とする共栄商會を創業。名古屋では陶磁器、東京ではギフト製品等、それぞれ地域に根付いた商品を扱っていた2社と1961年に合併して三栄貿易(株)を設立(1971年に(株)三栄コーポレーションに改称)。

1950年代
～
1970年代

海外に次々と拠点ネットワークを構築

1950年代に入り香港を中心にアジアで軽工業が興隆し始め、輸出拠点がいずれアジアに移ることを予見。アジアへのネットワークの拡大を行うとともに、自らメーカーへの進出も行うことで生産ノウハウの蓄積を行い「ものづくり」に強い商社の基盤を構築。また、欧米への輸出を伸張させ、北米では当時世界最大級の小売業であったウォルワース、J.C.ペニー、シアーズ、Kマート、欧州でも英・独のウールワース、独百貨店のホルテン等が当時の主要顧客。

1980年代
～
2000年代

対日輸入ビジネスの拡大

創業以降主力業務であった欧米向け輸出が、1985年のプラザ合意による急激な円高を契機として、日本拠点においては主業を輸入に転換、海外拠点は対日輸出を増加。また、OEMビジネスで培ったノウハウを集結し、日本市場でのブランドビジネスを次々に展開。1983年にはBIRKENSTOCK(ビルケンシュトック)の総輸入代理店となり、その後オリジナルブランドのFormio(フォルミオ)、Vitantonio(ビタントニオ)を誕生させ、2007年にはmod's hair(モッズヘア)のヘアケア機器の取扱を開始。

2010年代
～
現在

専門性とブランド事業の強化

2012年、専門性を高めるために、商品カテゴリ別に組織した4事業部制を確立。またブランド事業強化の一環として、2011年にWMF(ヴェーエムエフ)、2013年にはKipling(キプリング)、Silitec(シリテック)がグループ取扱ブランドに加わる。



会社概要 / 主要な子会社

会社概要

商号	株式会社 三栄コーポレーション
創業年月	1946(昭和21)年10月
設立年月日	1950(昭和25)年2月20日
資本金	10億91万4500円
従業員数	連結458名 (2015年3月末現在)
本社	〒111-8682 東京都台東区寿四丁目1番2号 電話 03-3847-3500(代表)
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ市場 (証券コード: 8119)



役員一覧 (2015年6月26日現在)

代表取締役社長	小林 敬幸
常務取締役	村瀬 司
常務取締役	清水 誠二
取締役	柴田 渉
取締役	佐野 雅彦
取締役	佐久間 幹博
取締役	田山 敬一
取締役(非常勤)	松浦 均
取締役(監査等委員)	樋口 功
[社外]取締役(監査等委員)	今井 靖容
[社外]取締役(監査等委員)	水上 洋
執行役員	高橋 克典

主要な子会社

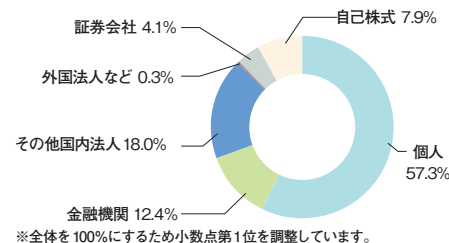
海外子会社	TRIACE LIMITED	香港、深圳、広州、上海、青島、大連、台北、ジャカルタ、ホーチミン
	三栄洋行有限公司	香港
	三發電器製造廠有限公司	香港
	三發電器製品(東莞)有限公司	東莞
	三栄貿易(深圳)有限公司	深圳、東莞
	三暉国際貿易(上海)有限公司	上海
	SANYEI CORPORATION (MALAYSIA) SDN.BHD.	クアラルンプール
	SANYEI (DEUTSCHLAND) G.m.b.H	デュッセルドルフ
国内子会社	ヴェーエムエフ ジャパン コンシューマーズ(株)	東京都台東区、直営1店舗
	(株)ビルケンシュトックジャパン	東京都港区、直営50店舗
	(株)L&Sコーポレーション	東京都台東区、直営13店舗
	(株)mhエンタープライズ	東京都台東区、愛知県名古屋(サービスセンター)
	(株)ベットランド	千葉県松戸市、直営7店舗
	(株)リリーベット	(うち2店舗に動物病院併設)
	(株)サムコ	東京都台東区
	三栄興産(株)	東京都台東区

株式の状況 / 株式のご案内

株式の状況 (2015年3月末現在)

発行可能株式総数	普通株式	8,800,000株
発行済株式の総数	普通株式	2,552,946株 (自己株式203,052株を含む)
単元株式数		100株
株主数		2,707名

株式数における構成比



大株主

株主名	持株数 千株	持株比率 %
三栄コーポレーション取引先持株会	119	4.66
(株)三菱東京UFJ銀行	114	4.47
東銀リース(株)	111	4.37
SMBCフレンド証券(株)	75	2.95
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	70	2.75
水谷 裕之	67	2.63
(株)三井住友銀行	63	2.47
三栄グループ従業員持株会	57	2.24
綜通(株)	49	1.94
(株)ユニマツライフ	47	1.84

(注) 1. 持株数、持株比率とも表示単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は自己株式を含めて算出しております。
3. 当社では自己株式を203,052株保有しております。

当社の株主様になっただくと

株主の皆さまの日頃のご支援・ご愛顧に感謝するとともに、当社の事業内容をより一層ご理解いただく機会をご提供すること、また、投資対象としての当社株式の魅力を高め、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ることを目的として次の施策を行っております。

1. 配当金を年2回お受取りいただけます 基準日:9月末、3月末

当社は2013年3月期より中間配当を導入し、現在年2回の配当を実施しております。尚、当社では、配当性向30%を目安に、安定的かつ継続的に配当を行うことを方針としております。

2. 株主優待で当社グループ選りすぐりの商品をお受取りいただけます 基準日:3月末*

当社は、当社グループが取扱うブランドにより親しんでいただくことを目的として、所有株式数と保有年数に応じて取扱ブランドから厳選した商品をお選びいただける株主優待制度を実施しております。(3年以上長期保有いただいた株主様には、同じ所有株数でも高額商品をお選びいただける特典があります)

※2015年度より株主優待の基準日を3月末に変更いたしました。

2014年度の
株主優待 商品例

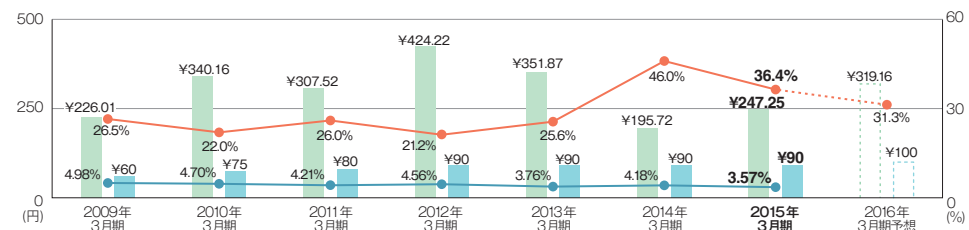


BIRKENSTOCK
MADE IN GERMANY - TRADITION SINCE 1774
(ビルケンシュトック)
アリゾナ



mod/hair
(モッズ・ヘア)
イージー・カール

EPS・配当金・配当性向・配当利回り



※2013年10月1日付で、普通株式5株につき1株の株式併合と単元株式数の引き下げを行っております。比較の為、EPS・1株当たり配当金は株式併合を考慮した金額を記載しております。